



学校だより No.8
札幌市立稲穂小学校
令和7年10月31日(金)

『話半分』 ～子ども理解の一步～

学びの支援部

札幌市では、「子ども一人一人が『自分が大切にされている』と実感できる学校づくり」を目指し、『子どもの声を聴く』ことを重点に掲げています。

『子どもの声を聴く』とは、ということなのか。私たち大人はどのように子どもの声を『聴く』べきなのか。

毎日様々な出来事があり、そこに涙がこぼれたり笑顔が生まれたり、目まぐるしく心を動かされる学校現場。そんな学校で働かせていただく中で、最近強く感じるのが『話半分』という古くから伝わる言葉の大切さです。

『話半分』・・・「人の話には嘘や誇張が含まれているから、
半分くらいに割り引いて聞くと本当のところをつかめる。」

では「子どもの声の半分は嘘なのか」と言うと、もちろんそういうことではありません。子どもたちは素直です。その一瞬一瞬を一生懸命生きています。ただ、自分から見える世界の広さに、限界があります。どうしても自分中心の声を発してしまうものです。

そんな素直な子どもたちの声を『聴こう』とした時、私たち大人は、つついその言葉に一喜一憂してしまいがちです。真剣に寄り添い、「この子を育てたい。守りたい。」と思うほどに、その子が見る世界にかたよった聴き方をしてしまいます。しかし、その声の周りには別の人から見える世界もあり、その声が声になるまでには、様々な背景があるはず。聴こえてきた言葉そのものだけで判断せず『話半分』くらいの姿勢で聴いてあげることで、本当に大切なことが見えてくる気がします。

また、学校という集団生活の場では、どうしても「聴こえやすい声」が目立ってしまいます。全校児童426人のうち、私たちはどれだけの子の声を聴くことができているのか…。そもそも、安心して声を出せる学校を創れているのか…。そういった意味でも、『話半分』の心構えで「聴こえやすい声」ばかりにとらわれず、『声なき声』にも耳を傾けられることが、子ども理解の一步となり、子どもたちの安心感につながるのだと思います。

もしかすると、これは子どもに対する場合に限らず、情報過多な現代の社会を生きる上で、大切な心構えなのかもしれません。聴こえた言葉、見える情報だけを鵜呑みにせず、様々な背景や価値観の中に自分がいることを忘れず、互いに尊重し合える世の中を作るために、『話半分』で心を込めた聴き方・受けとり方をしていきたいものです。

11月の行事予定

1	土	開校記念日
3	月	文化の日
4	火	学習発表会プログラム配付
5	水	ALT ^{④⑦}
6	木	スクールカウンセラー来校日
10	月	学校諸費引き落とし日 委員会 ^⑨ ALT ^{④⑧}
11	火	学習発表会児童公開日①（１・２年）
12	水	学習発表会児童公開日②（３・４年）
13	木	学習発表会児童公開日③（５・６年） スクールカウンセラー来校日
15	土	学習発表会保護者公開日
17	月	振替休業日
18	火	ALT ^{④⑨}
19	水	ALT ^{⑤⑩} 読み聞かせ会
20	木	就学時検診（１～４年 午前授業） スクールカウンセラー来校日
21	金	SIAF スクール（４年） ゆとりの日（４時間授業：給食あり）
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	ALT（５１）
26	水	ALT（５２）
28	金	オリパラ６年 読み聞かせ Special

11月10日(月)「学校諸費」引き落とし

学 年	長 子・長子外	総 計
１年生	2, 510円	2, 510円
２年生	3, 020円	3, 020円
３年生	3, 960円	3, 960円
４年生	4, 270円	6, 344円
５年生	4, 110円	4, 110円
６年生	4, 090円	8, 374円

◎４年生、６年生につきましては、
以下の校外学習交通費も含まれています。

４年生：2, 074円（開拓の村など現地学習）

６年生：4, 284円（こころの劇場2, 214円）
（キタラコンサート2, 070円）

※引き落とし手数料10円が含まれています。

スクールカウンセラー来校日

11月のスクールカウンセラーの来校日は、
6日(木)・13日(木)・20日(木)です。
それぞれ ①10:00～ ②11:00～の時間帯で
カウンセリングの予約を受け付けています。
保護者の方でもお子さん本人でも大丈夫です。
ご希望の方は、学校までご連絡ください。
(担当 芳賀)

◎悩みやいじめに関するアンケートについて

例年、11月に行われている悩みやいじめに関する
アンケートについてです。クロームブックを使用して
実施します。詳細につきましては、後日お知らせいた
します。

◎11月12月の帰宅時刻 午後4時

日没が早まっています。事故にあわないようにす
るため暗くなる前に帰宅するよう、ご家庭での声掛
けをお願いいたします。

